発行日　令和６年　４月３０日

北海道静内高等学校　学校便り

渺々万里

第135号

北海道静内高等学校
〒056-0023
日高郡新ひだか町
静内ときわ町1-1-1
TEL　0146-42-1075

初心忘るべからず

北海道静内高等学校長　酒井徹雄（さかい　てつお）

わたくしは、この春、オホーツク管内の美幌高等学校より着任しました。新ひだか町の暖かな気候、馬が元気に駆ける牧場、太平洋の美しい海や山の風景、すばらしい環境にうっとりしています。そのような環境だからこそ、本校に通う生徒の皆さんの一生懸命な姿や、明るい笑顔が生み出されているのだろうと感動しています。私も早く学校に慣れ、生徒のため、学校のため、地域のためにがんばりたいと決意しています。この決意は、着任した今だから感じられる「初心」なのだと思います。新学期を迎えた生徒の皆さんの心にもきっと「初心」はあるのだと思います。

「初」という漢字は、「衣偏（ころもへん）」に「刀」から成り立っています。布地に初めて刀（＝鋏（はさみ））を入れることがもともとの意味です。どれほど美しい一反の布地であっても、衣服をつくるためにはザックリと鋏を入れなくてはなりません。つまり「自分を変えようと思ったら、思い切って、過去の自分を切り捨てること」という意味です。新学期がスタートした今の「決意＝初心」を大事にしましょう。過去の自分の心に鋏（はさみ）を入れ、新たな気持ちでスタートしましょう。「初心忘るべからず」です。

始業式で、生徒の皆さんには「３つのＣ」という話をさせていただきました。「チャレンジ」「チェンジ」「コミュニケーション」の頭文字をとったメッセージです。校長から全校生徒のみなさんへの願いです。新たな気持ちで、スタートしましょう。

保護者等の皆様、地域、関係機関の皆様には、様々な場面でご支援をいただくことになると思います。我々教職員一同、一丸となって教育活動の充実に努めてまいる所存です。どうぞよろしくお願いします。

大きな夢へ

教務部長　髙橋　敬一

１年次生の皆さん入学おめでとうございます。高校生活のスタートを心からお祝い申し上げます。この静内高校での日々が、皆さんにとって希望に満ちた、充実した物となるよう願っています。高校生活は、学びと経験の宝庫です。授業や部活動を通じて、新しい知識や技能を身につけ、友達との絆を深めることができます。ぜひ多彩な活動に積極的に参加し、自分自身を成長させてください。困難や挫折もあるかもしれませんが、その度に立ち上がり、前に進むことが大切です。自分の可能性を信じてください。挑戦する気持ちが大切です。静内高校は、学びの場としてだけではなく、人間形成の場でもあります。他者との協力や助け合い、礼儀や思いやりの心を大切にしましょう。先輩や先生方、周囲の人々との良好な関係を築くことで、より豊かな高校生活を送ることができると思います。そして何よりも、自分自身を信じることを忘れないでください。自分に自信を持ち、自分の道を信じることが、将来に向けての第一歩です。その為には普段の努力です。静内高校の門をくぐった皆さんは輝かしい未来を切り開く人々です。どんな困難も乗り越え、夢に向かって邁進してください。静内高校の先生方は皆さんをサポートします。頑張ってください。

令和６年度入学式

教頭　田原　仁

暖かな春の日差しが降りそそぐ４月８日（月）、今年度の入学式が本校体育館でおこなわれました。

数多くの保護者や本校教職員が見守る中、吹奏楽部の演奏とともに、全４クラスの新入生１５４名が堂々と入場しました。

各担任から名前を呼ばれると、どの生徒も元気な返事で応え、校長より入学を許可されました。

校長の式辞に続き、ご来賓の新ひだか町長　大野克之様、ＰＴＡ会長　津山浩様のご祝辞に耳を傾け、新入生代表の工藤理央さんが力強く宣誓を行うと、会場には大きな拍手が鳴り響きました。

その後各教室で行われた初めてのホームルームでは、新入生たちは緊張した表情ながらも、これから始まる高校生活に希望を大きく持ち、期待に胸を膨らませていました。

静内高等学校に入学して

１年４組　工藤　理央

入学してから２週間が経ちました。生活に慣れていくにつれ、時間の流れが徐々に早くなっていくように感じます。先日の新入生歓迎会では、先輩方から温かな歓迎と丁寧な説明をしていただき、今後の学校生活がより楽しみになりました。これからの様々な行事や日々の授業を通してクラス、学年の団結力を高めていけたらいいなと思います。そして、３年後に「静内でかなえる」を一人一人が実現できるよう、毎日を充実させ、たくさんのことに挑戦していきたいです。

ガイダンスブック　しずこうシラバス

情報ガイダンス部長　前田　晋吾

静内高校では、「静内でかなえる！」という標語のもと、多様な進路希望に対応するべく、単位制を導入しています。単位制は科目選択の幅が広いことが特徴で、それを活かすためには、学校内外問わず様々なことに挑戦し、その経験を大切にすることが必須となります。経験を積み重ねることで自分に関する理解を深め、これからの道を考え、必要な科目を選ぶのです。しかし、自分ひとりで考えることはとても難しいことなので、本校ではガイダンスを充実させています。

「ガイダンスブック」では、科目選択に関する説明はもちろん、進路のことや、学校生活のさまざまな決まりや仕組みなどが書かれています。Chromebook でいつでも見ることができるので、進路のことを考えるときには準備しておきましょう。また、「しずこうシラバス」は、これからの学校生活を見通しをもって過ごせるように作られた予定表で、教室に掲示しています。いつ何をして、どんな力を身につければ良いかが記載されています。

行き当たりばったりな高校生活ではなく、計画性とチャレンジ精神をもって、たくさんの学びを手に入れてください。

着任者の紹介

職　名	氏　名	教　科
校　長	酒　井　徹　雄	理　科
教　頭	田　原　　仁	英　語
教　諭	加　納　　広	情　報
教　諭	秋　保　　奨	数　学
教　諭	越　野　敬　太	数　学
教　諭	鎌　田　悠　里	英　語
教　諭	村　端　彩　音	理　科
養護教諭	千　代　麻　友 （育休から復帰）	―

学校だより「渺々万里」は静内高校ホームページからもご覧いただけます
http://www.shizunai.hokkaido-c.ed.jp

新入生歓迎会

生徒会部長　金井　幸雄

４月９日（火）に今年度最初の生徒会行事である「新入生歓迎会」が開催されました。吹奏楽部の演奏で体育館に入場する１年次生１５４名は、まだあどけなく緊張した面持ちでしたが、先輩からの温かい拍手を受け少しずつ緊張が和らぎ笑顔が見られました。

歓迎会は校長先生の激励に始まり、生徒会長長嶋くるみさんから生徒会の紹介、静内高校の主な学校行事や特色、年間 MVP に該当する「会長杯」の説明がありました。続いて部局活動紹介の動画が流れました。練習に真剣に取り組む様子や少しユーモアを交えた芝居風の勧誘紹介など、どの部局も工夫を凝らした内容でした。最後に１年次生を代表して１年４組の佐藤成海さんから挨拶がありました。

全体を通して、１年次生が学校のルールを正しく理解し、充実した高校生活を送ってほしいという先輩からの強いメッセージが伝わる内容でした。１年次生には、早く静内高校の一員として「静高プライド」を胸に活躍してくれることを期待しています。

＜高体連・高文連・高野連支部大会の日程＞

種目	期日	会場
野球（春季大会）	5/8-15	とましんスタジアム(苫小牧)
陸上競技	5/15~17	日鋼室蘭スポーツパーク
バスケットボール	5/23~25	苫小牧総合体育館他
バレーボール	5/17~19	苫小牧総合体育館、苫小牧南高校
卓球	5/15~17	㊐栗林アリーナ
ソフトテニス	5/14~16	室蘭入江運動公園テニスコート
バドミントン	5/28~30	苫小牧総合体育館
ハンドボール	5/20~21	㊐栗林アリーナ
サッカー	5/21~24	伊達まなびの里サッカー場、リーフラスフットボールパーク 月浦運動公園ポロモイスタジアム（予定）
剣道	5/21-22	駒大苫小牧高校体育館
放送	5/17	苫小牧市文化会館
将棋（全道大会）	5/29~31	函館市民会館